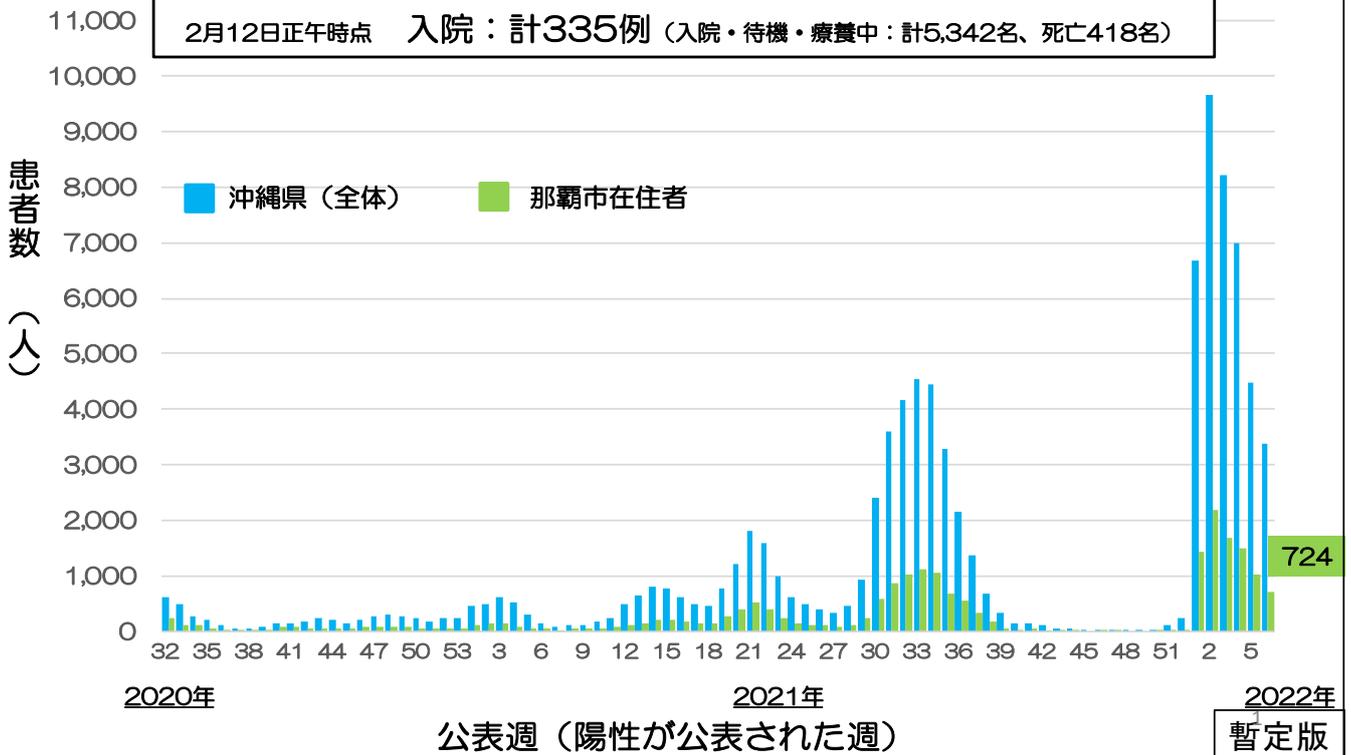


沖縄県新型コロナウイルス感染者発生状況（公表週）

2020年8月5日～2022年2月12日

第6週は6日間で新規感染者3,368例が確認されました。

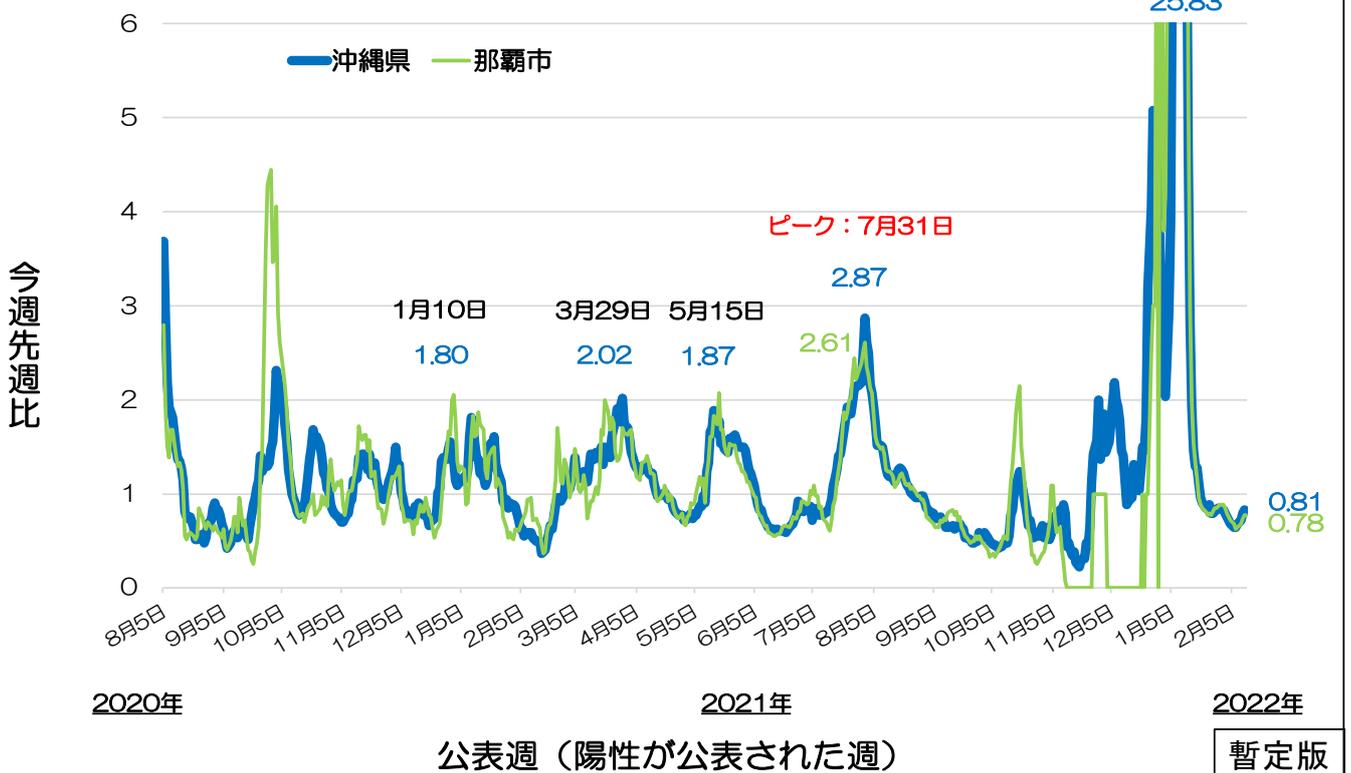
2月12日正午時点 入院：計335例（入院・待機・療養中：計5,342名、死亡418名）



沖縄県新型コロナウイルス感染者の曜日毎7日間前週比（公表日）

2020年8月5日～2022年2月12日

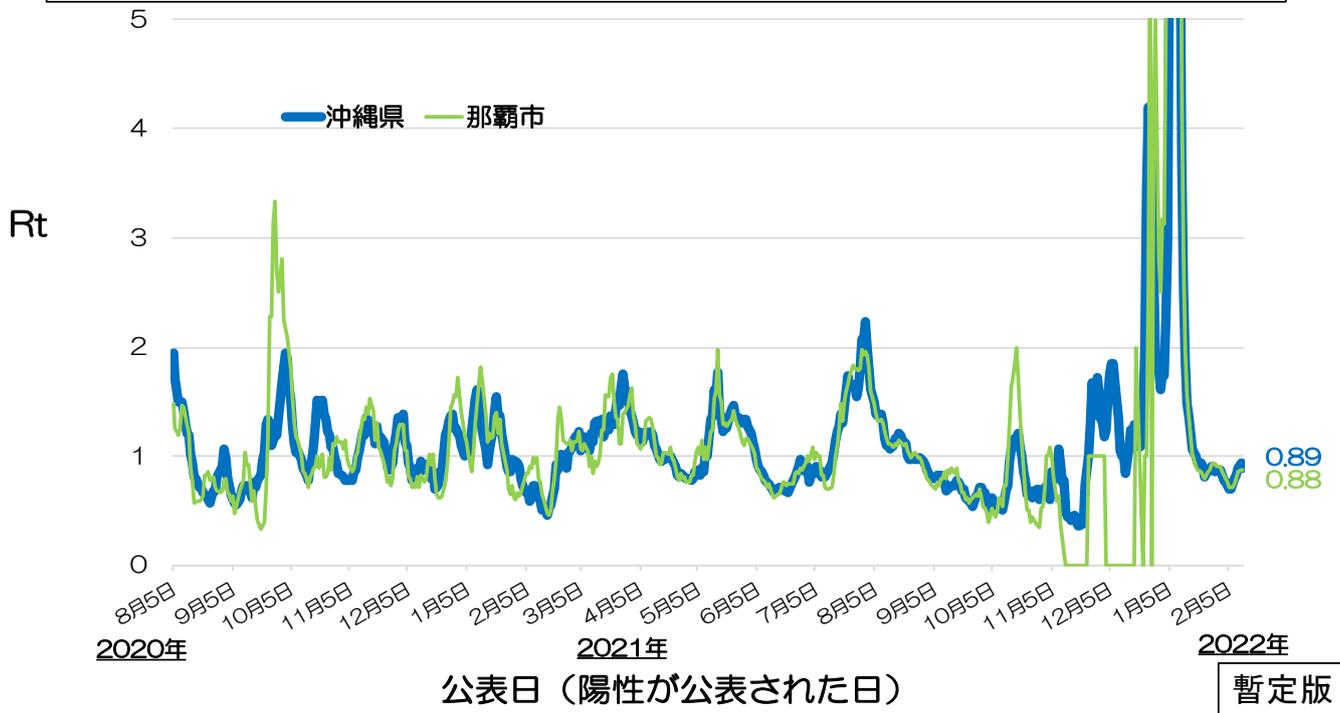
ピーク：1月9日



沖縄県新型コロナウイルス感染者の簡易実効再生産数 (Rt)

2020年8月5日～2022年2月12日

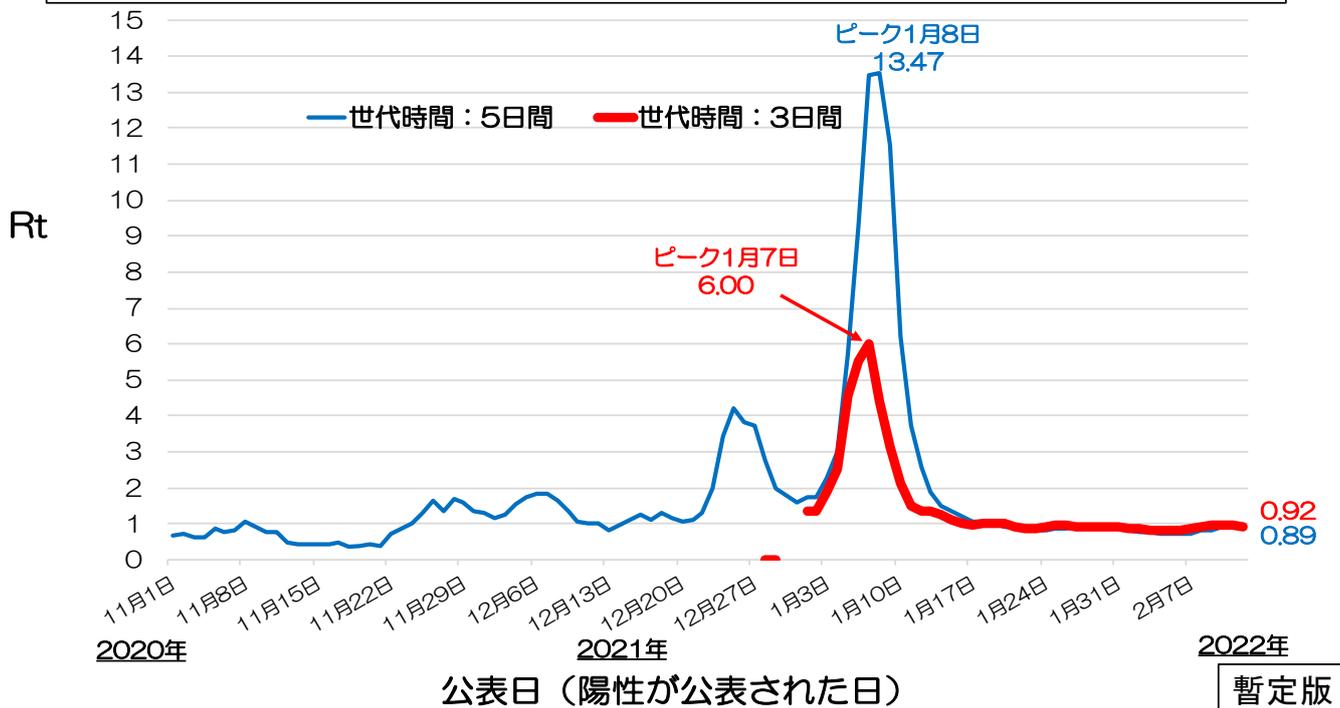
Rt=直近7日間の新規陽性報告者数/(世代時間) 日前7日間の新規陽性報告者数
 * 世代時間は5日間として算出
 COVID-19感染報告者数に基づく簡易実効再生産数推定方法
 (IASR Vol. 42 p128-129: 2021年6月号)



沖縄県新型コロナウイルス感染者の簡易実効再生産数 (Rt)

2020年8月5日～2022年2月12日

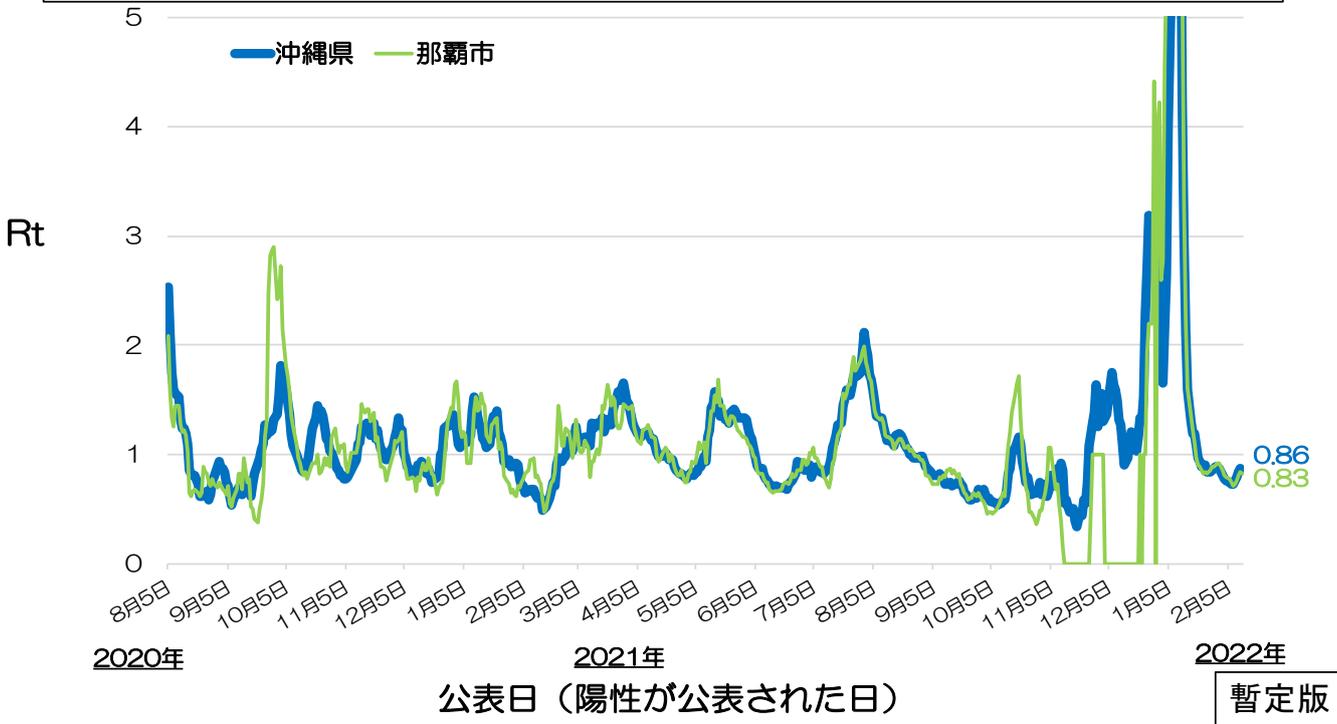
Rt=直近7日間の新規陽性報告者数/(世代時間) 日前7日間の新規陽性報告者数
 * 世代時間は5日間と3日間で算出
 COVID-19感染報告者数に基づく簡易実効再生産数推定方法
 (IASR Vol. 42 p128-129: 2021年6月号)



沖縄県新型コロナウイルス感染者の簡易実効再生産数 (Rt)

2020年8月5日～2022年2月12日

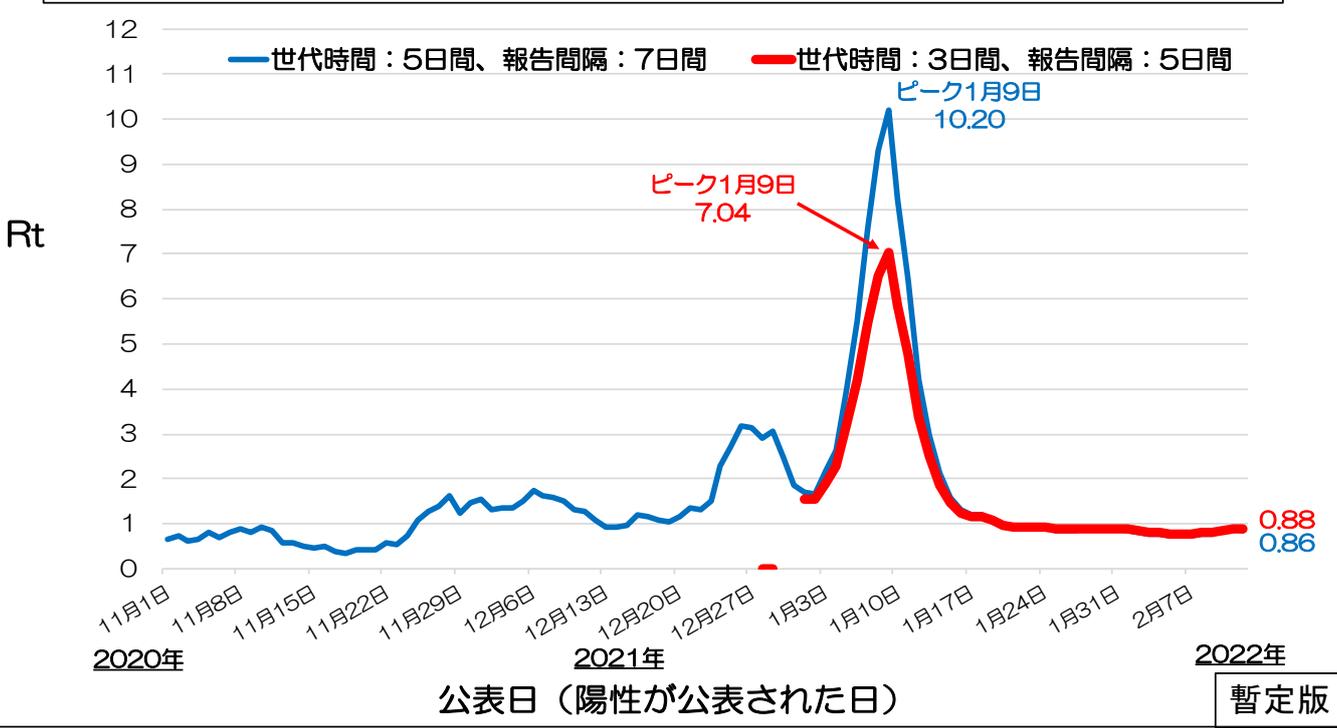
Rt=[直近7日間の新規陽性報告者数/その前7日間の新規陽性報告者数]^世代時間/報告間隔
 *世代時間は5日間、報告間隔は7日間として算出
 東洋経済が採用している算出方法
<https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/>



沖縄県新型コロナウイルス感染者の簡易実効再生産数 (Rt)

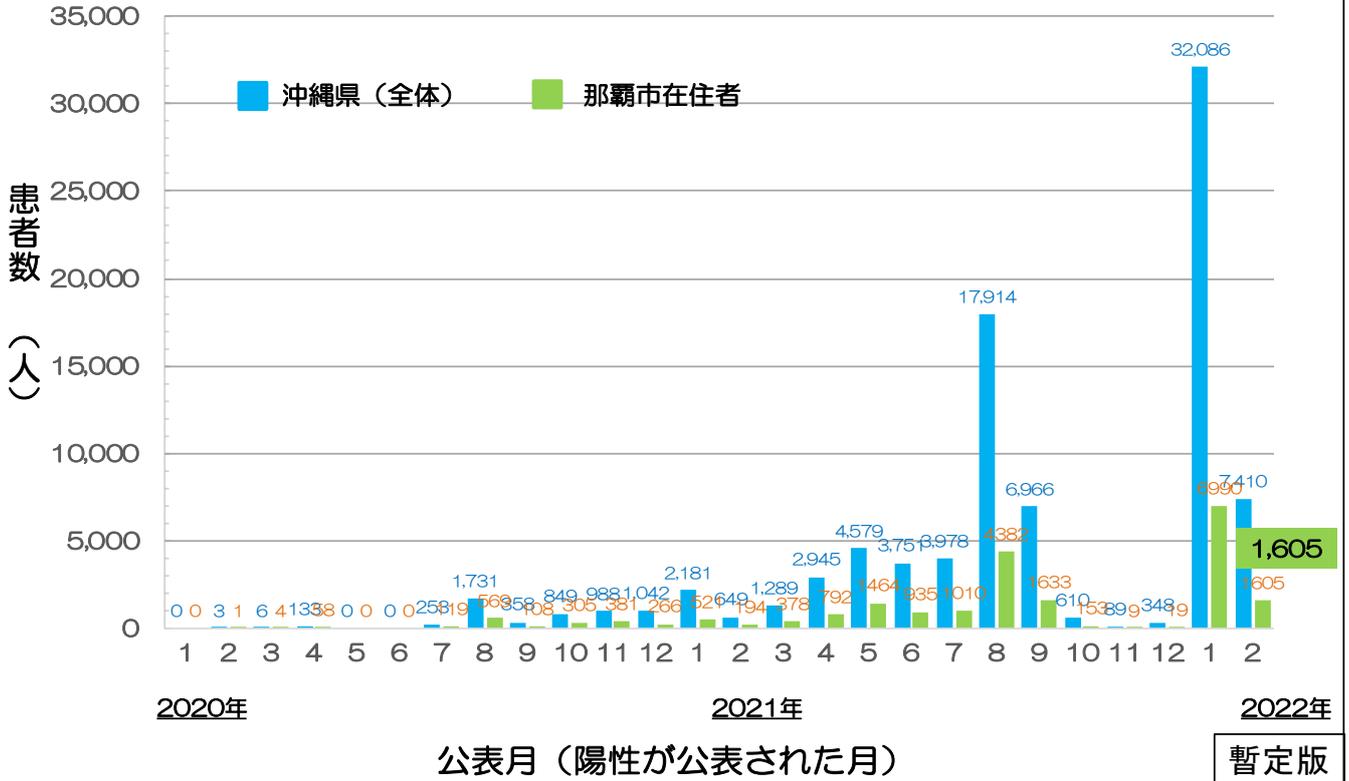
2020年8月5日～2022年2月12日

Rt=[直近7日間の新規陽性報告者数/その前7日間の新規陽性報告者数]^世代時間/報告間隔
 *世代時間5日間&報告間隔7日間、世代時間3日間&報告間隔5日間で算出
 東洋経済が採用している算出方法
<https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/>



沖縄県新型コロナウイルス感染者発生状況（公表月）

2022年2月は12日までに新規感染者7,410例が確認されています。

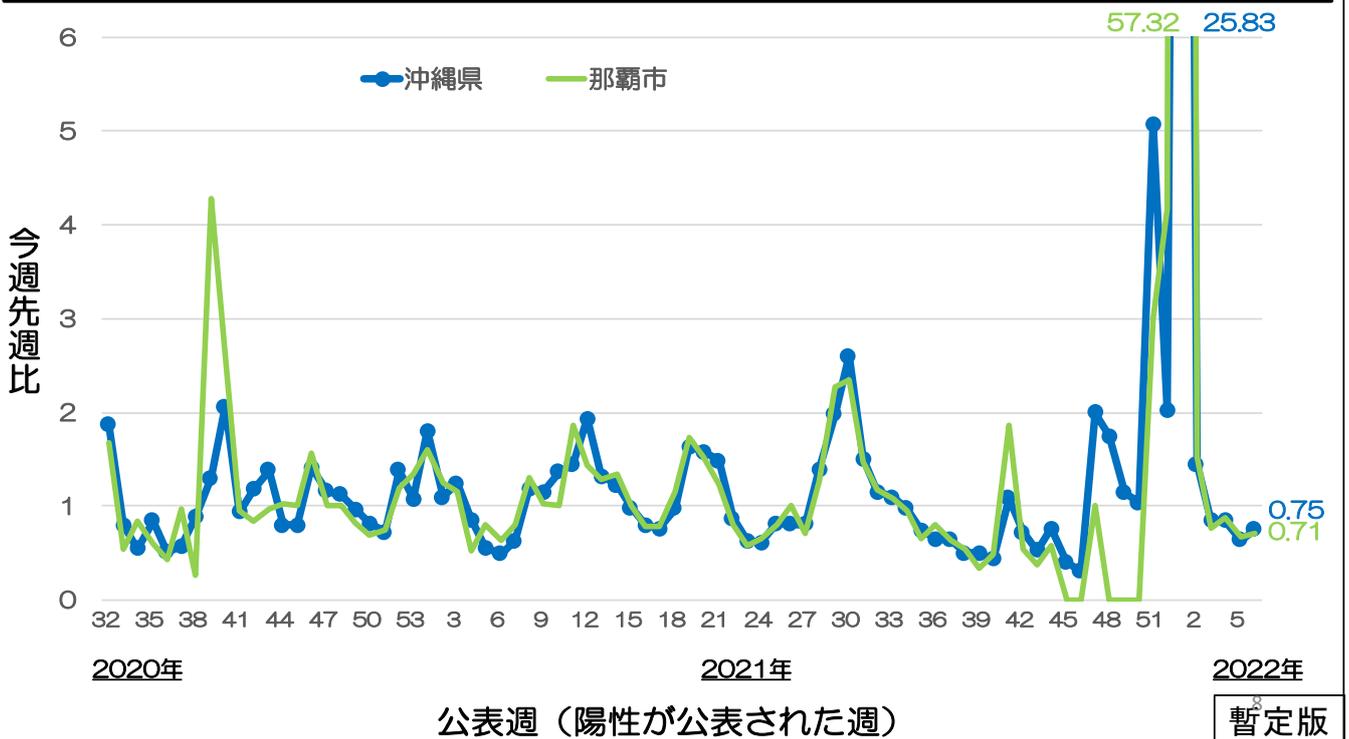


沖縄県新型コロナウイルス感染者の疫学週前週比（公表週）

2020年8月5日～2022年2月12日

*第6週は6日分のみで算出。7日目を加えると0.75より高くなります。

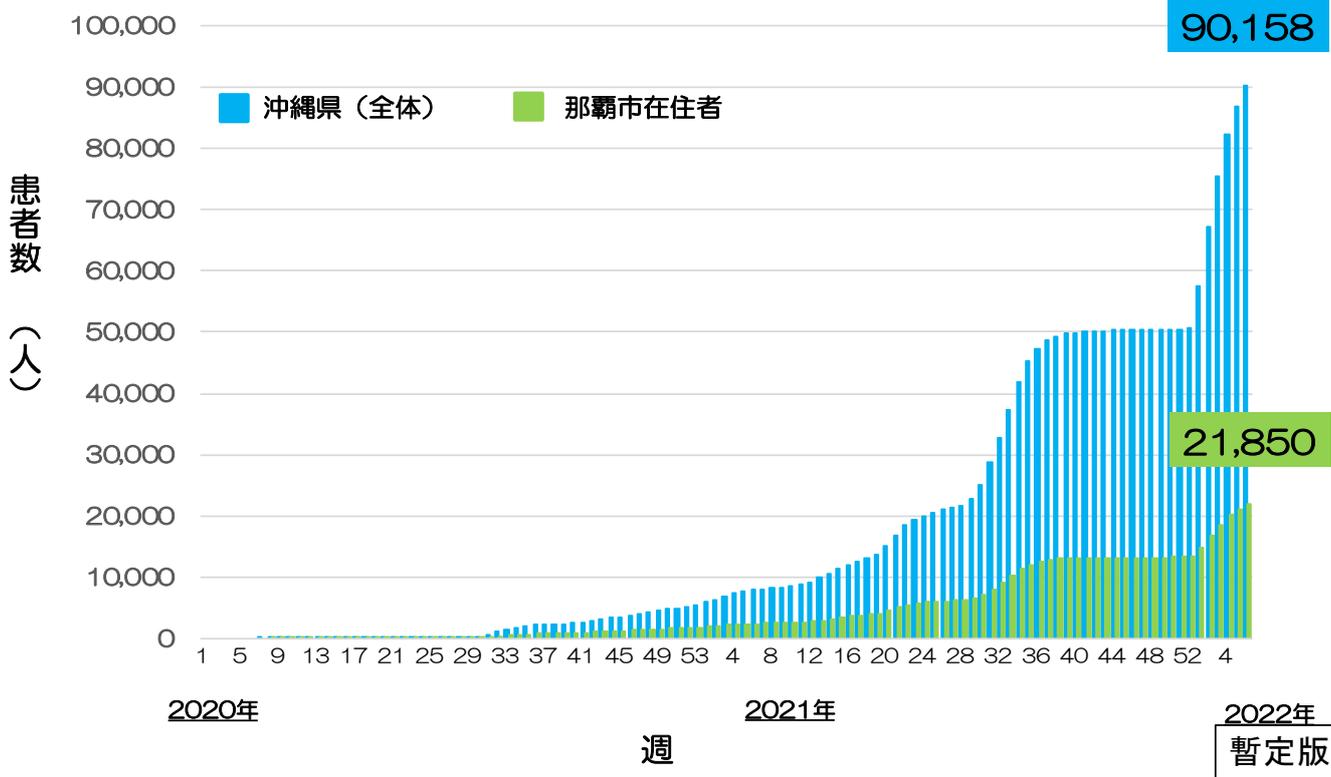
ここ3週は、0.86 → 0.64 → *0.75 と推移しています。



沖縄県新型コロナウイルス感染者発生状況（累計）

2022年第6週(2月7日～13日)まで

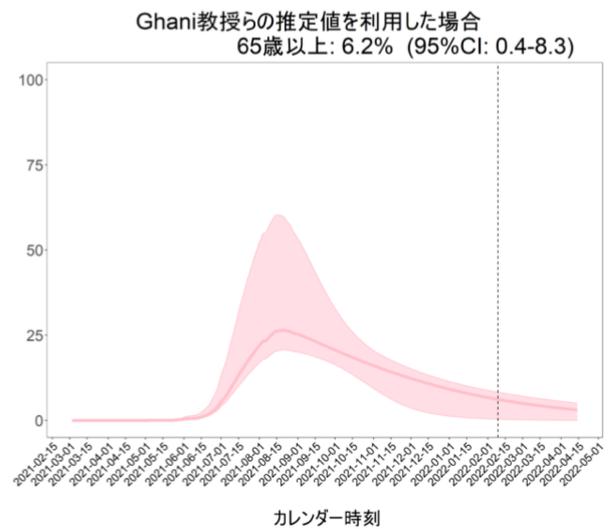
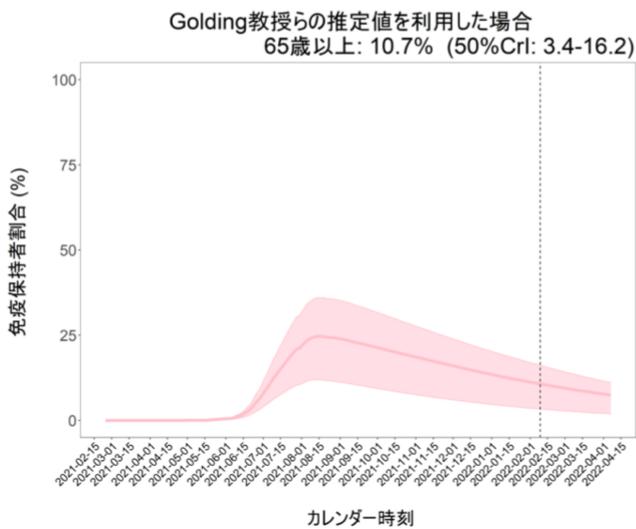
警戒レベル第3段階「感染まん延期」です！



わが国におけるワクチン効果の減弱を加味した65歳以上の免疫保持者割合の推定

オミクロン株

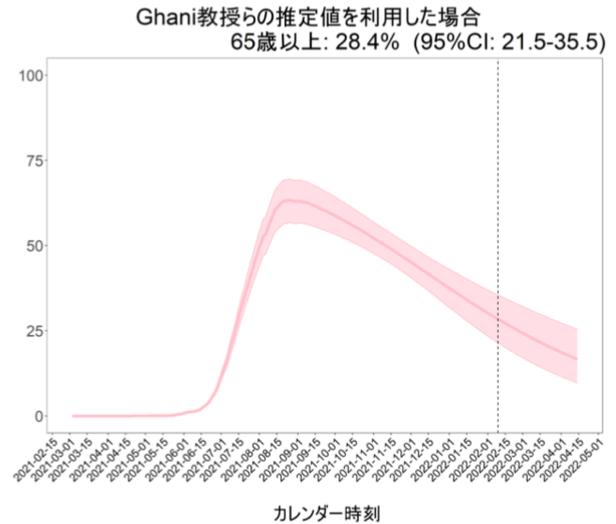
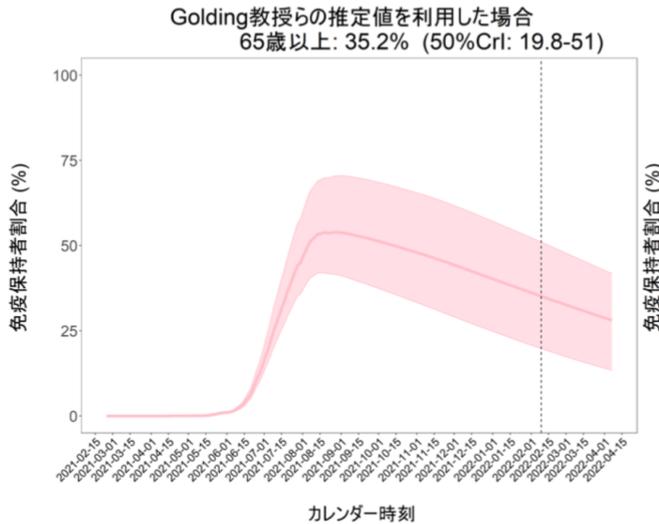
感染予防効果(2月9日時点)



わが国におけるワクチン効果の減弱を加味した65歳以上の免疫保持者割合の推定

オミクロン株

入院/重症化予防効果(2月9日時点)



206

ただし、95%信頼区間は、Azra Ghani 教授らの推定値を参考に、パラメトリックブートストラップ法によって推定

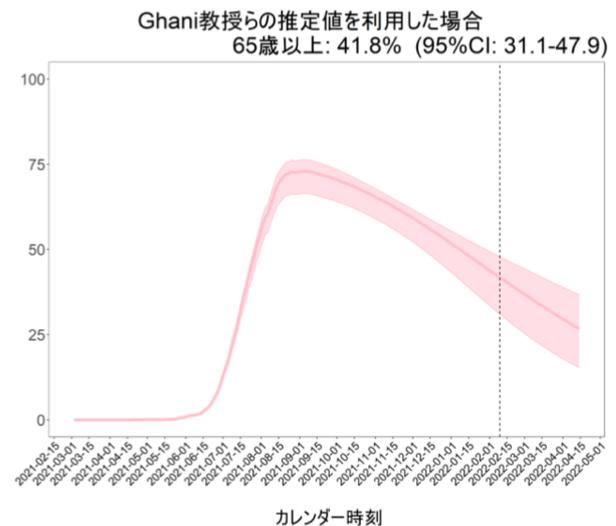
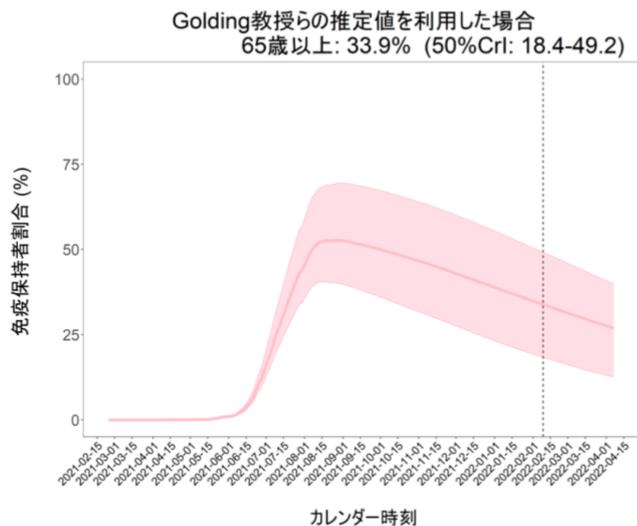
206

2022年2月9日政府アドバイザーボード資料3-3：西浦先生資料より

わが国におけるワクチン効果の減弱を加味した65歳以上の免疫保持者割合の推定

オミクロン株

死亡抑制効果(2月9日時点)



207

ただし、95%信頼区間は、Azra Ghani 教授らの推定値を参考に、パラメトリックブートストラップ法によって推定

207

2022年2月9日政府アドバイザーボード資料3-3：西浦先生資料より